

## 北海道の旅 2022.7.29 ~ 08.09

### ■ 2022.07.29 新日本海フェリー ■



新日本海フェリー「ゆうかり」。06:15 秋田港から出港。自宅を3時に出なければなりませんでした。苫小牧東港到着は10時間半後。

奮発してツーリストAを予約したら、部屋にボク一人でした。

海を眺めながら入るお風呂は、いつもながらサイコー。

さあいよいよ、なんちゃって日本一周・北海道編の始まり始まりーい！

### ■ 2022.07.30 道の駅ウトナイ湖 ■



昨夜は道の駅ウトナイ湖で車中泊。お向かいのローソンでカツ丼とマカロニサラダをゲットして、ビールで流し込み、早々と眠りにつきました。当然、朝早く目覚め、湖畔を散歩。またしても、白鳥さんに出会いました。(コブハクチョウではありません)

道の駅では、フォルクローレの生演奏が。3ステージ聴いちゃったあ。

### ■ 2022.07.30 千歳で友人と一献 ■



千歳市「道の駅サーモンパーク」にて、車中泊。広い駐車場だが、ほぼ満車。

千歳に住む友人と会うのは4年ぶり。グルメな彼は、美味しい店を沢山知っている。写真の豪華料理とお酒飲み放題90分でお一人様5千円。全国の美味しい日本酒が、飲み放題なんですよ。こりゃあ、たまりませんなあ。(北海道のお酒ばかり、頼みましたけど。)

■ 2022.07.31 襟裳岬～ナウマン温泉キャンプ場 ■



千歳から日高方面に海沿いを走り、襟裳岬へ。前回来たのは30年前だったか？ 襟裳は唄の歌詞通り何も無い、はずだったが観光センターや風の館など、当時は無かったものがたくさん。観光客も多くて驚いちゃった。

百人浜は風が強くてキャンプ場利用は見送り、忠類にあるナウマン公園キャンプ場へ。

ここは4年前にも利用した場所。現在は、車中泊者に厳しく、虫が多くて不便な一区画のみ開放。トイレまで遠く、利用者は2組のみ。

しばらくそこで過ごしたが、夕方、ナウマン温泉ホテルのお風呂に入って、「道の駅忠類」での車中泊に変更。

■ 2022.08.01 釧路湿原～来止臥野営場 ■



忠類から、またまた海沿いを走り、釧路へ。釧路湿原は、屈斜路湖からカヌーで目指した場所である。

湿原手前の標茶まで進んだのだが、大雨洪水警報が出され、断念した。

カヌー（ファルトボート）は標茶郵便局から、宅配便で送ったっけ。順調に航行していれば、ここを通ったんだよな、と思いながら写真を撮った。

釧路から尻羽岬に向かう途中、海岸沿いの高台に「来止臥野営場」がある。眺めがいいせいか、結構な数のキャンパーがいた。車を横付けできるので、車中泊族にはうれしいキャンプ場だ。

北海道限定ビール「サッポロ・クラシック」と焼き魚弁当に赤霧島。

■ 2022.08.02 納沙布岬～屈斜路湖



納沙布岬は本土最東端でございます。襟裳岬は昔何も無かったけど、ここは今も何も無いってかーんじ。人もまばらでした。

屈斜路湖。看板の立っている場所は、カーポート。ここが釧路川下りの出発点でした。すぐ近くにはコタン温泉露天風呂があります。誰もいなかったので利用させて頂きました。少々ぬるかったあ。もう少し北に行くと、有名な「砂湯」があります。家族連れが数組、砂を掘って喜んでおりました。RECAMP 砂湯キャンプ場には泊まらず、道の駅に戻ることを選択。

■ 2022.08.02 道の駅 摩周温泉 ■



車中泊におすすめの道の駅ということで、屈斜路湖から戻って利用。名前に摩周温泉とありますが、道の駅に温泉施設はありません。足湯があるのみです。

近くのスーパーで食材とビールを調達し晩酌です。電気コンロを熱源に、メスティンでご飯を炊いてみました。ポータブル電源の電気 40%くらい使うようです。緊急用ですなあ。

■ 2022.08.03 美幌～北見 ■



今旅初のホテル泊。「カインドホープ愛」1泊 3500円。

夏の北海道はホテルが高い。いろいろ検索してみたが、5千円前後で泊まれるビジネスホテルは、ほぼ無いみたい。ドミトリーが4千円前後なものね。

せっかく北海道に来たのだから、美味しい魚貝類が食べたい！ と思い近くの寿司屋へ。5時開店と同時にお店に行ったが、客ゼロなのに断られた。(コロナの影響?)

北見駅近くは居酒屋かなり多かったけど、肉は食べたくない。結局スーパーで刺身盛り合わせと総菜を手に入れ晩酌。

洗濯機無料なはずなのに、先客あり使用できず。(機器廻してないなら、洗濯物どけてよね。)手洗いの洗濯は体力が必要なんです。

#### ■ 2022.08.04 網走～能取岬～サロマ湖 ■



チェックアウトぎりぎり 10時までホテルで過ごす。北見から網走へ向かい、能取岬へ。能取湖、サロマ湖を見学。

湖には鷺がいたが、僕が近づくと、静かに遠ざかっていった。

海沿いを北上して枝幸町「ハマナス交流広場キャンプ場」。数日前、熊が出没したとかでテントサイトは閉鎖中。駐車場で車中泊はOKとのこと。椅子とテーブルを出して、食材を温めるだけの簡単調理。トカゲ君達は日光浴ができて喜んでいました。横の草むらで、餌のバツタとり。ここのバツタは素早く飛びまくるので、捕獲に苦労しました。

#### ■ 2022.08.05 宗谷岬～士別市 ■



宗谷岬公園にエゾシカ数匹。カメラ目線の鹿くんをパチリ。日本最北端宗谷岬ふたたび。稚内から美深をとって士別市。つくも水郷公園キャンプ場。

天塩川沿いの気持ちのいいキャンプ場。駐車場のはずれ、同じ軽VANキャンパーのお隣にお邪魔して車中泊。

■ 2022.08.06 美瑛～吹上温泉～富良野 ■



吹上温泉白銀荘の露天風呂はサイコーだった！入浴料7百円以上の価値は充分にある。テント泊も車中泊も500円でできるのだが食料もビールも買ってこなかったのが断念。（白銀荘はカップ麺のみ）

山を下りれば、評判のよい日の出公園キャンプ場があるもんね。と思って行ってみたら、本日は予約のみで満杯とのこと。お盆前の土曜日だからしょうがないね。

そういうわけで、上富良野にある山部自然公園キャンプ場へ。キャンプ場を流れている小さな川で、竿を振ってみたら、小さな山女魚が釣れました。（もちろんリリース）。

今宵はキャンプ場の駐車場のはずれで車中泊。大きな音で音楽が流れていると思ったら、アマチュア音楽祭が開催されているのでした。耳栓して過ごしました。（^\_^;）

■ 2022.08.07 麓郷の森～岩見沢 ■



倉本聰ドラマ「北の国から」で有名な場所。麓郷の森、黒板五郎の丸木小屋、3番目の家など。ドラマファンにはたまらない聖地ですね、ここは。

大学4年生の夏休み、友人と3人で、北海道一周の旅をしました。僕らが秋田に戻ってまもなく始まったのがこのドラマでした。

当時は、富良野ってどこ？ という感じだったのですが、今や知らない人はいないくらい有名ですね。観光客は年配の人が多かったですが。

富良野から岩見沢へ。今宵のキャンプ地、利根別自然公園は閉鎖中。臨時駐車場のみ利用可能。夜から雨が…。

■ 2022.08.08 予定変更 ■



札幌から倶知安へ向かい。ニセコ半月湖野営場へ。ここも閉鎖中（涙）。さすがに、二日続くと心が折れるなあ。今日明日は、ここらへん一帯 100%雨だっていうし。函館のビジネスホテルでもとろうかしらんと思って道を走っていると、苫小牧まで 60 キロという標識が目に入った。そうか、天気が悪いなら、もう帰ってもいいんだ。10 日夜のフェリーを予約していたが、2 日前倒しできるよなあ。ということで、予約センターに問い合わせたら、変更 1 回は無料でできるとのこと。急遽予定変更し、苫小牧へ。スシローでお持ち帰り特上寿司を買い込んでフェリーへ。乗船してすぐお風呂、ビール、寿司、日本酒。あとはぐっすり、朝までグウ。

⑭北海道神宮（北海道札幌市）

北海道神宮。祭神＝大国魂神（おおくにたまのかみ）、大那牟遲神（おこなむちのかみ）  
少彦名神（すくなひこなのかみ）、明治天皇（めいじてんのう）  
リス（神の使い？）が出迎えてくれました。

■ 2022.08.09 無事帰宅 ■



フェリー船内の写真。まもなく下船開始。  
夜中にスマホのアラームが二度も鳴った。函館付近を通過中のころ。大雨の特別警報らしかった。函館に行っていたら、どうなっていたことやら。予定変更大正解！  
秋田港から自宅へ。今回も、無事帰宅。感謝、感謝。